

富士小校区だより 「はーもにぃ」

2025年9月

発行:富士小校区まちづくり

推進協議会 編集:広報部

こうみん未来塾『能・狂言』ってなに!







- ◆ふじっこ広場では、夏季教室で「こうみん未来塾」を4回開きました。8月19日には専門家の方を招いて「能・狂言ってなに?」を行い21名の方が参加しました。能と狂言を合わせて能楽とよびます。三田には能楽堂もありますよ!
- ◆講師の先生方は次の二名です:

【能】朝原広基氏、「能楽と郷土を知る会」代表

【狂言】小林維毅氏、大蔵流狂言方 | 公益社団法人 能楽協会

「飛びそうな!」とは山伏を落とすための掛け声

- ◆狂言は、現役の狂言方大蔵流の狂言師小林維毅先生が説明されました。突然の大声「これはこの辺りに住まい致す者でござる!」に子どもたちも「おおっ!」 腹の底から出る大きい声は部屋中に響き渡り、参加者は驚いていました。小学校の国語の教科書にも載っているという『柿山伏』の一節で、柿の実を取ろうとして登った柿の木から、山伏を落とすための掛け声「飛びそうな」にまたびっくり!
- ◆(写真右下)柿山伏の「飛びそうな」は掛け声に合わせて扇を振る(あおぐ)動作を繰り返します。子供も大人も立ち上がって、「飛びそうな」を楽しそうに繰り返して楽しみました。(写真左)これは大いに盛り上がりました。



秋はあなたを呼んでいる "Autumn Festival"



ことしの秋も祭りだで~!10月の12日日曜日、メインの会場は富士小グラウンドで~す。「富士中の吹奏楽や富士小の演舞」それと「よさこいソーランのたまてばこ」ってどんなん?今年は「幼稚園のお遊戯」もあるよ「キッチンカー」や「模擬店」ももり沢山。オカリナやジャズも!「ヨーヨー体験」ってなに?下の図は、各丁目の神輿巡行のコースだよ!

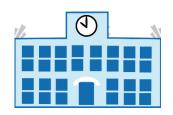
主 催: 富士が丘地区自治会 実行委員:富士が丘地区コミュニ

ティセンター委員会

特別協賛:富士小校区まちづくり

推進協議会





富士小校区の団体活動だより:

「まち協」構成団体



イグリーンスローモビリティとは?」 便利そうだが課題も! (まち協」構成団体代表との懇談会

隣町の武庫が丘では、 $1\sim3$ 回の実証実験を経て、このほどグリーンスローモビリティ(通称「むこグルグル」)の本格運行が始まろうとしています。そこで、富士小校区まち協では、9月15日の構成団体懇談会の席上、武庫が丘まち協会長の山下さん(写真左上)にお越しいただいて、武庫が丘での経験談をお聞きしました。

これに先立ち、「富士まち協」では有志のメンバーが武庫の「ぐるぐる」に試乗しました。(写真右)その時に運転して案内もしていただいたのが山下会長です。乗り心地はゴルフカートと同じでした。気づいた点は、歩道でも車道でも走れることです。例えば車道から突然遊歩道に入ります。今までに見たことがない新しい風景が見えます。低速の乗物ですが、路地をクネクネと俊敏に走るのが楽しいです。

武庫が丘の3回目の実証実験では、7人乗りで利用者は716名。 1日6便で40日間に716名とはどんな見当になるか?運転手が 1名なので、1便当たりお客さんは3名。平均乗車率5割。これ はよい利用率であり本格運行につながったとのことでした。

ドライバーは基本ボランティア十数名で回しています。なお、 事故時の対応等においても、事業主体である「三田市モビリ ティサービス実証推進協議会」が保険も掛けています。

(次ページに続く)



わくわく地域食堂『男・すがちゃんの料理教室』



フラワータウン市民センター で簡単料理をたのしもう!」

食べるだけでもよし、手伝ってもよし!持って来るものは 手拭きのタオルだけ <<

ワンコインお一人500円どな たでも参加オッケー!

右上のQRコードからLINEの お友達になっていただければ、 案内をお送りしますね。。



問合せ先: ゆるっとサポー ト三田(赤澤) 070-2296-3073

「むこグルグル」報告 (続き)

むこグルグル運行ルート



設備として必要なのは車両と充電器を備えた車両 基地です。運賃は、1か月乗り放題で千円などを 検討しているようです。

「本格運行」に向けて

事業主体は「三田市モビリティサービス実証推進協議会」。そのメンバーには、市とか神姫バスとか「まち協」とか大学の教授も入っている。まち協は「運行」を担っています。その他「ルート・運行日数・タイヤ・運賃など」を決める。まち協では反対はなかったが、今回からは単位自治会も巻き込んで、利用者を増やしたいとのことです。

本格運行に際しては市が新しい車を買う予定とのことです。





池尻の人々の期待

まち協構成団体の懇談会の席上で、池尻の 西中区長からは「グリーンスローモビリティに は期待しています。神姫バスの路線が今年度 限りで休止になる。体力のある人なら、富士が 丘4丁目のバス停に上ってくるが。。ご協力を お願いしたい」との切実な声も聞かれました。

「ことしの芋ほり」は長尾の農園で

!わくわく!! 今年もたくさん掘る で~

今年の芋ほりは、富士小学校の児童を対象に 10月19日日曜日に「長尾いもほり農園」で行います。 午前8時30分にフラワータウンの駅に集合。 駐車場が少ないので、車での参加は控えてください。 申込先は富士小まで。定員は30名、参加費一人100円。神鉄の交通費は参加者負担。保護者・幼児見学OKで~す!

問い合わせ先: 富士が丘コミセンまで: 電話079-550-1016



編集後記

この号では、「こうみん未来塾」や「むこグルグル」を取り上げてみました。雰囲気を味わっていただければ幸いです。「はーもにい」は富士小校区の住民とまち協構成団体のための広報誌ですから、行事や街のトピックスがありましたら、ぜひ「写真を添えて」まち協事務局気付け広報部まで、お寄せください。(HS)

富士小校区まちづくり推進協議会事務局

〒669-1547三田市富士が丘2-18 コミセン内

電話: 079-550-1016

三 1.5 1.5

富士が丘ポータルサイト: https://sanda-fujigaoka.com/ 「はーもにぃ」編集責任者: まち協広報部長

メール: fujimachikyo20140511@hera.eonet.ne.jp